

## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社ココペリ 上場取引所 東  
コード番号 4167 URL <https://www.kokopelli-inc.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 近藤繁  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート事業部 (氏名) 馬庭興平 (TEL) 03(6261)4091  
定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 —  
有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,758	△12.4	△409	—	△202	—	△414	—
2025年3月期	2,007	10.2	197	483.8	199	395.3	125	277.4

(注) 包括利益 2026年3月期 △414百万円(—%) 2025年3月期 125百万円(277.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	△54.53	—	△24.9	△9.4	△23.3
2025年3月期	16.62	16.57	6.8	8.2	9.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 △0百万円 2025年3月期 一百万円

(注) 当連結会計年度の潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,887	1,514	77.6	192.27
2025年3月期	2,431	1,905	76.6	245.66

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,463百万円 2025年3月期 1,862百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	32	△330	△52	1,043
2025年3月期	409	△308	△22	1,394

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	13.7	80	—	82	—	50	—	6.57

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 -社（社名）、除外 -社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	7,916,230株	2025年3月期	7,916,230株
2026年3月期	302,244株	2025年3月期	334,828株
2026年3月期	7,603,809株	2025年3月期	7,573,504株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,442	△6.3	△340	—	△106	—	△548	—
2025年3月期	1,540	△4.4	176	123.1	205	94.7	151	47.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	△72.11	—
2025年3月期	20.01	19.94

(注) 当会計年度の潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,703	1,521	86.4	193.24
2025年3月期	2,327	2,046	86.1	306.98

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,471百万円 2025年3月期 2,003百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足資料の入手方法について)

当社は、2026年5月14日(木)に決算補足説明資料を当社のウェブサイト上に公開します。また、決算補足説明資料を日本取引所グループウェブサイト上の「適時開示情報閲覧サービス」に掲載します。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景とした賃上げの進展や、インバウンド需要の回復に支えられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、継続的な原材料価格の高騰や円安によるコスト増が企業収益を圧迫するなど、先行きは不透明な状況が続いております。

そのような状況下、当社グループは、国内最大級の地域金融機関ネットワークを活用したビジネスエコシステムを構築し、日本の中小企業が直面するさまざまな課題に対応し、持続可能な成長を支える環境の提供に取り組んでまいりました。

主力の中小企業向け経営支援プラットフォーム「Big Advance」は、日本全国の地域金融機関と連携し、その取引先である中小企業に対して、全国の企業とのビジネスマッチング、ホームページ作成、全国の補助金・助成金の情報の提供及び福利厚生クーポンサイト「FUKURI」等を通じ、課題解決や成長支援に資するソリューションを提供しております。2026年2月には、「Big Advance AIエージェント構想」を掲げ、生成AIの活用により、さらなる経営支援の高度化に向けたプラットフォームの価値向上に取り組んでおります。

これらにより2018年4月にリリースして以来、「Big Advance」を導入する金融機関数76社、その顧客である中小企業会員数53,895社となりました(2026年3月31日時点)。

また、金融機関向けビジネスマッチング管理サービス「BMポータル」、金融機関向けAI FAQサービス「SAF(サブ)」、ファイル送受信・共有サービス「WebFile」等においては、金融機関への新規導入が順調に推進しており、各サービスの提供を通じた金融機関の業務生産性向上に取り組んでおります。

一方、補助金活用コンサルティングにおいては、前連結会計年度に計上した大規模な補助金採択報酬がなかったことや補助金制度の変更により採択率が低下したこと等から、売上が大幅に減少いたしました。

また、海外ビジネスマッチングプラットフォーム「BIG ADVANCE GLOBAL」は、経済産業省が実施したグローバルサウス補助金の採択を受けておりましたが、同補助金の補助対象期間に合わせて、当期に前倒して投資を行ったことで、多額の初期投資が発生いたしました。

なお、連結子会社である(株)ココペリ経営サポートに関するのれんについて、その回収可能性を検討した結果、一時償却することとし、また、ちゃんと請求書及び法人ポータルに係るソフトウェアについて、想定よりも導入が進まなかったことから、減損損失としてそれぞれ特別損失に計上いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は1,758,338千円(前年同期比12.4%減)となり、営業損失は409,242千円(前年同期は197,862千円の営業利益)、経常損失は202,670千円(前年同期は199,942千円の経常利益)、親会社株主に帰属する当期純損失は414,623千円(前年同期は125,877千円の親会社株主に帰属する当期純利益)となりました。

なお、当社グループはビジネスプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ252,775千円減少し、1,317,404千円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が20,269千円増加、その他の流動資産が70,688千円増加した一方で、現金及び預金が350,258千円減少したことによるものです。

固定資産合計は前連結会計年度末に比べ291,182千円減少し、569,897千円となりました。これは主に、「BIG ADVANCE GLOBAL」等の開発費用としてソフトウェアが130,663千円増加した一方で、のれんの償却で149,477千円減少したことによるものです。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ112,086千円減少し、271,510千円となりました。これは主に、未払法人税等が92,881千円減少、1年以内返済予定の長期借入金が返済により10,880千円減少したことによるものです。

固定負債合計は、前連結会計年度末に比べ40,706千円減少し、101,583千円となりました。これは主に、長期借入金が返済により40,800千円減少したことによるものです。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ391,165千円減少し、1,514,207千円となりました。これは主に、利益剰余金が414,623千円減少したことによるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は1,043,904千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動により増加した資金は32,559千円となりました。主な要因は、減価償却費186,236千円、のれん償却額149,477千円、固定資産圧縮損147,203千円等がありましたが、税引前当期純損失394,270千円、法人税等の支払額81,753千円等があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動により減少した資金は330,494千円となりました。主な要因は、海外ビジネスマッチングプラットフォーム「BIG ADVANCE GLOBAL」の開発による無形固定資産の取得により、312,261千円の資金減少があったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動により減少した資金は52,323千円となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出51,680千円等の資金減少があったこと等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

2027年3月期の見通しにつきましては、以下の施策を通じて、売上高の拡大と収益構造の改善を図り、連結黒字化の達成を目指してまいります。

主力の中小企業向け経営支援プラットフォーム「Big Advance」においては、AIエージェント機能の実装によるサービス価値の向上を図り、導入金融機関における会員企業数の増加を推進いたします。

あわせて、金融機関向けビジネスマッチング管理サービス「BMポータル」、金融機関向けAI FAQサービス「SAF」、ファイル送受信・共有サービス「WebFile」等の金融機関への新規導入を加速させ、ストック収益の積み上げを図ってまいります。

海外ビジネスマッチングプラットフォーム「BIG ADVANCE GLOBAL」については、前期までの大規模投資が一巡し、先行投資負担が大幅に軽減することから、2027年3月期はサービス本格稼働による収益化に向けて取り組んでまいります。

また、社内業務においてAIを積極的に活用することで、業務の効率化を進め、事業規模の拡大に伴う費用の抑制と収益性の向上を並行して進めてまいります。

以上のことから、通期の連結業績につきましては、売上高2,000百万円、営業利益80百万円、経常利益82百万円、親会社株主に帰属する当期純利益50百万円と予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは当面、日本基準を適用することとしております。なお、国際財務報告基準の適用につきましては、今後の海外売上高比率の動向及び我が国における適用状況等を勘案しながら検討していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,394,162	1,043,904
売掛金及び契約資産	122,755	143,025
前払費用	38,183	44,088
その他	15,853	86,541
貸倒引当金	△775	△155
流動資産合計	1,570,180	1,317,404
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,061	2,979
建物附属設備（純額）	54,412	46,939
工具、器具及び備品（純額）	28,675	23,017
リース資産（純額）	2,750	2,139
有形固定資産合計	88,899	75,076
無形固定資産		
ソフトウェア	168,469	299,133
ソフトウェア仮勘定	260,508	15,326
のれん	238,189	88,711
無形固定資産合計	667,166	403,171
投資その他の資産		
繰延税金資産	55,654	36,914
その他	49,358	54,734
投資その他の資産合計	105,012	91,648
固定資産合計	861,079	569,897
資産合計	2,431,259	1,887,301

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	63,664	59,397
未払費用	65,499	65,254
1年内返済予定の長期借入金	51,680	40,800
未払法人税等	92,881	-
契約負債	25,962	45,935
賞与引当金	3,092	3,481
受注損失引当金	-	1,018
その他	80,816	55,623
流動負債合計	383,596	271,510
固定負債		
長期借入金	124,059	83,259
退職給付に係る負債	14,852	16,531
その他	3,379	1,793
固定負債合計	142,290	101,583
負債合計	525,887	373,094
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	812,355	812,355
資本剰余金	786,655	787,372
利益剰余金	420,328	5,704
自己株式	△156,873	△141,591
株主資本合計	1,862,464	1,463,840
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	-	97
その他の包括利益累計額合計	-	97
新株予約権	42,907	50,269
純資産合計	1,905,372	1,514,207
負債純資産合計	2,431,259	1,887,301

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	2,007,546	1,758,338
売上原価	867,668	993,333
売上総利益	1,139,878	765,004
販売費及び一般管理費	942,015	1,174,247
営業利益又は営業損失(△)	197,862	△409,242
営業外収益		
受取利息及び配当金	761	2,147
受取保険金	1,271	343
補助金収入	-	202,607
雑収入	1,920	3,672
営業外収益合計	3,952	208,771
営業外費用		
支払利息	1,797	1,832
為替差損	-	254
持分法による投資損失	-	34
その他	75	79
営業外費用合計	1,872	2,199
経常利益又は経常損失(△)	199,942	△202,670
特別利益		
新株予約権戻入益	8,368	3,014
事業分離における移転利益	3,000	-
補助金収入	-	147,203
特別利益合計	11,368	150,218
特別損失		
減損損失	-	107,527
のれん償却額	-	87,087
固定資産圧縮損	-	147,203
その他	-	0
特別損失合計	-	341,818
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	211,311	△394,270
法人税、住民税及び事業税	100,191	1,613
法人税等調整額	△14,756	18,739
法人税等合計	85,434	20,353
当期純利益又は当期純損失(△)	125,877	△414,623
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	125,877	△414,623

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	125,877	△414,623
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	-	97
その他の包括利益合計	-	97
包括利益	125,877	△414,525
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	125,877	△414,525

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	812,355	786,655	295,433	△165,102	1,729,341
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			125,877		125,877
自己株式の取得					
自己株式の処分			△982	8,228	7,246
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			124,895	8,228	133,123
当期末残高	812,355	786,655	420,328	△156,873	1,862,464

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	38,089	1,767,430
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				125,877
自己株式の取得				—
自己株式の処分				7,246
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			4,818	4,818
当期変動額合計			4,818	137,941
当期末残高	—	—	42,907	1,905,372

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	812,355	786,655	420,328	△156,873	1,862,464
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△414,623		△414,623
自己株式の取得					
自己株式の処分		716		15,281	15,998
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		716	△414,623	15,281	△398,624
当期末残高	812,355	787,372	5,704	△141,591	1,463,840

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	—	—	42,907	1,905,372
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△414,623
自己株式の取得				—
自己株式の処分				15,998
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	97	97	7,361	7,459
当期変動額合計	97	97	7,361	△391,165
当期末残高	97	97	50,269	1,514,207

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	211,311	△394,270
減価償却費	122,765	186,236
事業分離における移転利益	△3,000	-
減損損失	-	107,527
のれん償却額	62,390	149,477
受注損失引当金の増減額(△は減少)	-	1,018
受取利息及び受取配当金	△761	△2,147
支払利息	1,797	1,832
固定資産圧縮損	-	147,203
補助金収入	-	△349,811
株式報酬費用	17,530	17,399
新株予約権戻入益	△8,368	△3,014
売上債権の増減額(△は増加)	14,034	△16,586
未払消費税等の増減額(△は減少)	9,034	△25,366
仕入債務の増減額(△は減少)	25,802	4,273
その他	△5,545	△59,555
小計	446,991	△235,783
利息の受取額	761	2,147
利息の支払額	△1,731	△1,862
法人税等の支払額	△36,241	△81,753
補助金の受取額	-	349,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	409,779	32,559
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△15,156	△8,210
無形固定資産の取得による支出	△290,398	△312,261
投資有価証券の売却による収入	-	300
保険積立金の積立による支出	△1,500	△1,495
保険積立金の解約による収入	775	502
関係会社株式の取得による支出	-	△4,772
敷金の差入による支出	△25	△4,590
敷金の返還による収入	24	-
事業分離による支出	△1,916	-
その他	△200	34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△308,397	△330,494
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△72,538	△51,680
長期借入れによる収入	50,000	-
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	746	-
リース債務の返済による支出	△263	△643
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,054	△52,323
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	79,328	△350,258
現金及び現金同等物の期首残高	1,314,834	1,394,162
現金及び現金同等物の期末残高	1,394,162	1,043,904

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ビジネスプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	245.66円	192.27円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	16.62円	△54.53円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	16.57円	—円

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後の1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。
2. 1株当たり当期純利益及び、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	125,877	△414,623
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益又は普通株式に係る親会社株主 に帰属する当期純損失(△)(千円)	125,877	△414,623
普通株式の期中平均株式数(株)	7,573,504	7,603,809
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(株)	25,052	16,583
(うち、新株予約権(株))	25,052	16,583
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益金額の算定に含め なかった潜在株式の概要	2021年6月22日開催の定時株主総 会による第6回新株予約権 新株予約権の数 55個 (普通株式 5,500株)  2022年6月23日開催の取締役会に よる第7回新株予約権 新株予約権の数 271個 (普通株式 27,100株)  2023年6月22日開催の取締役会に よる第8回新株予約権 新株予約権の数 451個 (普通株式 45,100株)  2024年6月26日開催の取締役会に よる第9回新株予約権 新株予約権の数 449個 (普通株式 44,900株)	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。